

不適合情報

2021年10月18日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	碍子洗浄装置記録計点検時、風速記録計の記録時間が基準値を逸脱していることを確認した。当該記録計を交換。なお、瞬時値を表示する指示計は正常で、装置への影響なし。	2021/10/13	
2	1号機	煙感知器連動防火ダンパー設備交換作業時、交換前の材料確認において受注者が手配したダンパーの仕様が設置されているものと相違していることを確認した。交換作業を中止し原因を調査。当該材料を再手配し交換。	2021/10/13	
3	2号機	海水熱交換器建屋地下1階(非管理区域)原子炉補機冷却系熱交換器エリア天井の非常用ディーゼル発電機燃料移送配管貫通部から、雨水の滴下および床面に水溜まり(約45cc)を確認した。拭き取り実施済み。受けパン設置済み。当該箇所を点検・修理。	2021/10/13	
4	5号機	非常用ディーゼル発電機(A)点検後の無負荷運転停止時、停止電磁弁バックシート部に微少な空気漏れを確認した。調査の結果、分解点検時のゴムパッキンへの異物の噛み込みと推定。当該弁を工場にて分解点検。なお、他の非常用ディーゼル発電機(2台)が待機状態であるため、保安規定に基づく機能要求に問題なし。	2021/10/08	
5	6号機	改良型制御棒駆動機構モーターユニットの取り外し作業時、軸封ハウジング廻り止め機構と連結するアームが、正規とは逆向きで取り付けられていることを確認した。当該アームを正規の方向に修正済み。なお、軸封ハウジング廻り止め機構と連結するアーム部の健全性に異常のないことを確認。	2021/10/12	